

大学生生活のはじまり

学生生活ベシック

履修と学部等の案内

留学案内

この手続はどこで？

図書館案内

健康で快適な学生生活

エンジョイ！学生生活

進路・就職支援

大学院案内

諸規程

カリキュラムマップ（教養科目）

		1年		2年		3年		4年	
		前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
人間学 科目群		文教学入門 広島を知ろう 大学での学びa	日本国憲法 キャリア形成概論Ⅰ 大学での学びb	キャリア形成概論Ⅱ		人生論			
	A			現代思想と哲学 日本とヒロシマの歴史 文学を読む意味 言葉とコミュニケーション 欧米と日本 アジアと日本 社会とジェンダー	現代思想と哲学 日本とヒロシマの歴史 文学を読む意味 言葉とコミュニケーション 欧米と日本 アジアと日本 社会とジェンダー	現代思想と哲学 日本とヒロシマの歴史 文学を読む意味 言葉とコミュニケーション 欧米と日本 アジアと日本 社会とジェンダー	現代思想と哲学 日本とヒロシマの歴史 文学を読む意味 言葉とコミュニケーション 欧米と日本 アジアと日本 社会とジェンダー		
	B			現代の社会問題 くらしの中の心理学 くらしと経済 くらしと法律 くらしと社会福祉 地域と社会 子どもと社会 人権問題の歩みとその展望	現代の社会問題 くらしの中の心理学 くらしと経済 くらしと法律 くらしと社会福祉 地域と社会 子どもと社会 人権問題の歩みとその展望	現代の社会問題 くらしの中の心理学 くらしと経済 くらしと法律 くらしと社会福祉 地域と社会 子どもと社会 人権問題の歩みとその展望	現代の社会問題 くらしの中の心理学 くらしと経済 くらしと法律 くらしと社会福祉 地域と社会 子どもと社会 人権問題の歩みとその展望		
	C			社会と生命科学 食の科学 からだと健康 くらしと自然 環境の科学 食生活と健康 メディアと社会	社会と生命科学 食の科学 からだと健康 くらしと自然 環境の科学 食生活と健康 メディアと社会	社会と生命科学 食の科学 からだと健康 くらしと自然 環境の科学 食生活と健康 メディアと社会	社会と生命科学 食の科学 からだと健康 くらしと自然 環境の科学 食生活と健康 メディアと社会		
現代教養科目群	国際教育系Ⅰ	英語コミュニケーションⅠ	英語コミュニケーションⅡ	英語コミュニケーションⅢ	英語コミュニケーションⅣ				
	国際教育系Ⅱ			フランスの言葉と文化Ⅰ 中国の言葉と文化Ⅰ 韓国の言葉と文化Ⅰ 異文化への理解a	フランスの言葉と文化Ⅱ 中国の言葉と文化Ⅱ 韓国の言葉と文化Ⅱ 異文化への理解b	イングリッシュワークショップⅠ フランスの言葉と文化Ⅲ 中国の言葉と文化Ⅲ 韓国の言葉と文化Ⅲ	イングリッシュワークショップⅡ フランスの言葉と文化Ⅳ 中国の言葉と文化Ⅳ 韓国の言葉と文化Ⅳ	イングリッシュワークショップⅢ イングリッシュワークショップⅣ	
	情報教育系	情報処理演習Ⅰ	情報処理演習Ⅱ	ICTスキル演習a	ICTスキル演習b	データサイエンス入門	データサイエンス応用演習		
	生産教育系	運動学演習a 運動学演習b（集中） 健康とスポーツ 障害者コミュニケーション技術 生産学習概論	運動学演習c 運動学演習d（集中） 表現演習a 表現演習b	運動学演習c 運動学演習d（集中） 表現演習a 表現演習b	運動学演習c 運動学演習d（集中） 表現演習a 表現演習b	運動学演習c 運動学演習d（集中） 表現演習a 表現演習b	運動学演習c 運動学演習d（集中） 表現演習a 表現演習b	運動学演習c 運動学演習d（集中） 表現演習a 表現演習b	運動学演習c 運動学演習d（集中） 表現演習a 表現演習b
キャリア形成科目群				ルビデーション技法 Project Based LearningⅠ キャリア体験実践事前指導 キャリア体験実践	ルビデーション技法 Project Based LearningⅠ キャリア体験実践事前指導 キャリア体験実践	コミュニケーション・ソーシャルスキル マーケティング論 Project Based LearningⅡ インターンシップ事前指導 インターンシップa インターンシップb	ビジネス文書 インターンシップa インターンシップb		

※太枠の科目は、卒業必修科目を示す。

1 大学生生活のはじまり

2 学生生活ベシシク

3 履修と学部等の案内

4 留学期間

5 この手続はどこで？

6 図書館案内

7 健康で快適な学生生活

8 エンジョイ！学生生活

9 進路・就職支援

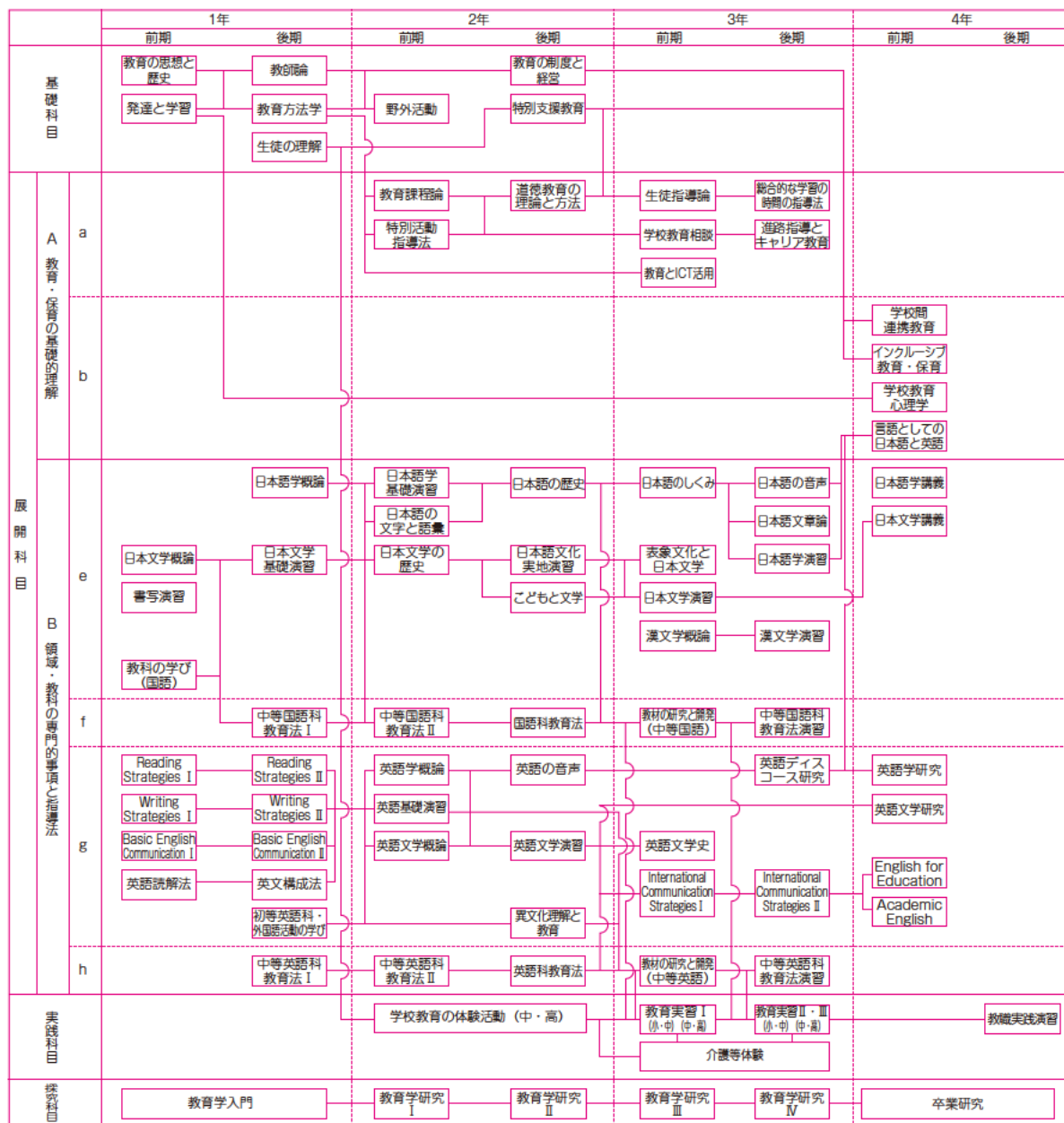
10 大学院案内

11 諸規程

カリキュラムマップ（初等教育専攻）

		1年		2年		3年		4年	
		前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
基礎科目	A 教育・保育の基礎的理解	教育の思想と歴史	教師論		教育の制度と経営				
		発達と学習	教育方法学 幼児の理解 児童の理解	野外活動	特別支援教育				
展開科目	a			教育課程論 特別活動指導法	道徳教育の理論と方法	生徒指導論 学校教育相談 教育とICT活用	総合的な学習の時間の指導法Ⅰ 進路指導とキャリア教育		
			保育原理	社会福祉 社会的養護	子ども家庭福祉 子ども家庭支援の心理学	特別支援保育		学校間連携教育 インクルーシブ教育・保育 学校教育心理学 子ども家庭支援論 保育相談支援 言語としての日本語と英語	
			保育の心理学Ⅰ				保育の心理学Ⅱ		
	b	教科の学び（国語・算数・社会・音楽） 音楽演習	教科の学び（理科・図画工作・体育） 日本語学概論	教科の学び（生活・家庭） 日本文学の歴史		漢文字概論			
		日本文学概論 書写演習							
		Basic English CommunicationⅠ	初等英語科・外国語活動の学び	英語基礎演習 英語学概論 英語文学概論	異文化理解と教育				
				理科教育法 生活科教育法 図画工作科教育法 体育科教育法	国語科教育法 算数科教育法 社会科教育法 音楽科教育法 家庭科教育法 英語科教育法	教材の研究と開発（国語・算数・社会・理科・音楽・図画工作・体育・英語）	初等国語科教育法演習 算数科教育法演習 社会科教育法演習 理科教育法演習 音楽科教育法演習 図画工作科教育法演習 体育科教育法演習 初等英語科教育法演習		
c	子どもと保育内容（健康・環境）	子どもと保育内容（人間関係・言葉・表現）	子どもの保健Ⅰ	保育の表現技術Ⅰ	保育の表現技術Ⅱ				
			保育内容の指導法（人間関係・言葉・表現） 社会的養護内容 乳児保育論	保育内容の指導法（健康・環境） 社会的養護内容 乳児保育	教材の研究と開発（健康・人間関係・環境・言葉・表現） 子どもの保健Ⅱ		子どもの食と栄養		
実践科目	B 領域・教科の専門的事項と指導法			学校教育の体験活動（小） 幼児教育の体験活動	教育実習Ⅰ（小・中） 介護等体験 保育実習指導ⅠA 保育実習指導ⅠB	教育実習Ⅱ（小・中） 保育実習Ⅱ（保育所・施設） 保育実習指導Ⅱ・Ⅲ	教育実習Ⅱ・Ⅲ	教職実践演習	
探究科目		教育学入門	教育学研究Ⅰ	教育学研究Ⅱ	教育学研究Ⅲ	教育学研究Ⅳ	卒業研究		

カリキュラムマップ（中等教育専攻）



大学生生活のはじまり

学生生活
ベシツク

履修と学部
等の案内

留学案内

この手続は
どこで？

図書館案内

健康で快適な
学生生活

エンジョイ！
学生生活

進路・
就職支援

大学院案内

諸規程

カリキュラムマップ (人間福祉学科)

	1年		2年		3年		4年	
	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
共通基幹科目	人間の尊厳と自立 社会の理解Ⅰ ソーシャルワークの 基礎と専門Ⅰ 子どもの理解 障害の理解Ⅰ 認知症の理解Ⅰ 医学概論 貧困に対する支援	社会福祉の概観と発展 社会の理解Ⅱ 障害の理解Ⅱ 認知症の理解Ⅱ 心理学と心理的支援	ソーシャルワークの 基礎と専門Ⅱ (専門)	社会保障Ⅰ 保健医療と福祉 ケアマネジメント	社会と社会システム ソーシャルワークの 理論と方法Ⅰ 福祉政策を支える法制度	ソーシャルワークの 理論と方法Ⅱ ソーシャルワーク 実習指導Ⅱ ソーシャルワーク実習Ⅰ	社会福祉の概観と発展Ⅲ ソーシャルワークの 理論と方法 (専門)Ⅰ 福祉サービスの組織と運営 社会福祉の発展と展望	ソーシャルワークの 理論と方法 (専門)Ⅱ 刑事司法と福祉
	ソーシャルワーク 演習Ⅰ		ソーシャルワーク 演習 (専門)Ⅰ ソーシャルワーク 実習指導Ⅰ ソーシャルワーク実習Ⅰ	ソーシャルワーク 演習 (専門)Ⅱ ソーシャルワーク 実習指導Ⅱ ソーシャルワーク実習Ⅱ	ソーシャルワーク 演習 (専門)Ⅲ ソーシャルワーク 実習指導Ⅲ ソーシャルワーク実習Ⅲ	ソーシャルワーク 演習 (専門)Ⅳ ソーシャルワーク 実習指導Ⅳ ソーシャルワーク実習Ⅳ		
展開科目 A			社会福祉調査の基礎 高齢者福祉 障害者福祉 児童・家庭福祉 精神医学と 精神医療Ⅰ	地域福祉と 包括支援体制Ⅰ 精神医学と 精神医療Ⅱ			地域福祉と 包括支援体制Ⅱ 現代の精神保健の 課題と支援Ⅰ ソーシャルワークの 理論と方法 (精神専門)Ⅰ 精神保健福祉 援助演習Ⅰ 精神保健福祉 援助実習指導Ⅰ 精神保健福祉 援助実習Ⅰ	現代の精神保健の 課題と支援Ⅱ ソーシャルワークの 理論と方法 (精神専門)Ⅱ 精神保健福祉 援助演習Ⅱ 精神保健福祉 援助実習指導Ⅱ 精神保健福祉 援助実習Ⅱ
		精神障害 リハビリテーション論	精神保健福祉 の原理Ⅰ	精神保健福祉 の原理Ⅱ	精神保健 福祉制度論			
展開科目 C	保育原理 教育原理		保育者論 乳児保育論 保育の心理学 社会的養護 子どもの保健Ⅰ 保育の計画と評価 保育内容演習Ⅰ	保育者論 乳児保育論 保育の心理学 社会的養護 子どもの保健Ⅱ 保育内容演習Ⅱ 保育内容演習Ⅲ 保育実習指導ⅠA	乳児保育 子どもの理解と援助 子どもの保健Ⅲ 保育内容総論 保育内容の 理解と方法Ⅰ 保育実習指導ⅠB 保育実習Ⅰ (保育所) 保育実習Ⅰ (施設)	障害児保育 子育て支援 子どもの保健Ⅳ 保育内容の 理解と方法Ⅱ 保育実習指導Ⅱ 保育実習Ⅱ 保育実習Ⅲ	社会的養護内容 子どもの食と栄養	
展開科目 D	人間関係と コミュニケーションⅠ 介護の基本Ⅰ 生活支援技術Ⅰ 介護過程Ⅰ 介護総合演習Ⅰ 介護実習Ⅰ こころとからだの しくみⅠ	人間関係と コミュニケーションⅡ 介護の基本Ⅱ 生活支援技術Ⅱ 介護過程Ⅱ 介護総合演習Ⅱ 介護実習Ⅱ こころとからだの しくみⅡ	人間関係と コミュニケーションⅢ 介護の基本Ⅲ 生活支援技術Ⅲ 介護過程Ⅲ 介護総合演習Ⅲ 介護実習Ⅲ こころとからだの しくみⅢ	人間関係と コミュニケーションⅣ 介護の基本Ⅳ 生活支援技術Ⅳ 介護過程Ⅳ 介護総合演習Ⅳ 介護実習Ⅳ こころとからだの しくみⅣ 発達と老化の理解Ⅰ 医療的ケアⅠ	人間関係と コミュニケーションⅤ 介護の基本Ⅴ 生活支援技術Ⅴ 介護過程Ⅴ 介護総合演習Ⅴ 介護実習Ⅴ こころとからだの しくみⅤ 発達と老化の理解Ⅱ 医療的ケアⅡ	人間関係と コミュニケーションⅥ 介護の基本Ⅵ 生活支援技術Ⅵ 生活支援技術Ⅶ	人間関係と コミュニケーションⅦ 介護の基本Ⅶ 生活支援技術Ⅷ	
共通展開科目			子ども家庭支援の理 人権福祉専門演習Ⅰ	臨床心理学 人権福祉専門演習Ⅱ	心理検査法 人権福祉専門演習Ⅲ	子ども家庭支援論 人権福祉特講Ⅰ 人権福祉特講Ⅱ 人権福祉専門演習Ⅳ	卒業研究	

※太枠の科目は、卒業必修科目を示す。

大学生生活のはじまり

学生生活ベーシック

履修と学部等の案内

留学案内

この手続はどこで？

図書館案内

健康で快適な学生生活

エンジョイ！学生生活

進路・就職支援

大学院案内

諸規程

カリキュラムマップ（人間科学部心理学科）

		1年		2年		3年		4年	
		前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
専門基礎科目		心理学概論★	発達心理学★	心理学実験Ⅰ★	心理学実験Ⅱ★				
		心理学アカデミック・スキル演習	学習・言語心理学★	感情・人格心理学★	教育・学校心理学★				
		ソーシャル・スキル演習	知覚・認知心理学★	神経・生理心理学★					
		心理学情報処理演習							
専門応用科目	臨床		臨床心理学概論★				司法・犯罪心理学★		
			社会・集団・家族心理学Ⅱ★			心理学的支援法★	心理演習★	心理療法論演習	
				心理的アセスメント概論★				心理的アセスメント演習	
					福祉心理学★		障害者・障害児心理学★		
	健康・社会		社会・集団・家族心理学Ⅰ★	人間関係とコミュニケーション		社会心理学演習		モチベーション心理学	
				消費者行動の心理学		産業・組織心理学★		職場のメンタルヘルス	
				健康・医療心理学★		ヘルスマネジメント論		ヘルスマネジメント演習	
	研究法	心理学統計基礎	心理学統計法Ⅰ★	心理学統計法Ⅱ★					
		心理学研究法★		心理学調査法					
		心理学検査法							
卒業研究	展開科目			心理学特講		心理学外書講読Ⅰ	心理学外書講読Ⅱ		
	対人支援					心理実習指導★	心理実習Ⅰ★	心理実習Ⅱ★	
							対人サポート演習Ⅰ	対人サポート演習Ⅱ	
	関連科目			人体の構造と機能及び疾病★		精神疾患とその治療Ⅰ★	精神疾患とその治療Ⅱ★	公認心理師の職責★	関係行政論★
					心理学文献講読演習	心理学専門演習Ⅰ	心理学専門演習Ⅱ	卒業研究	

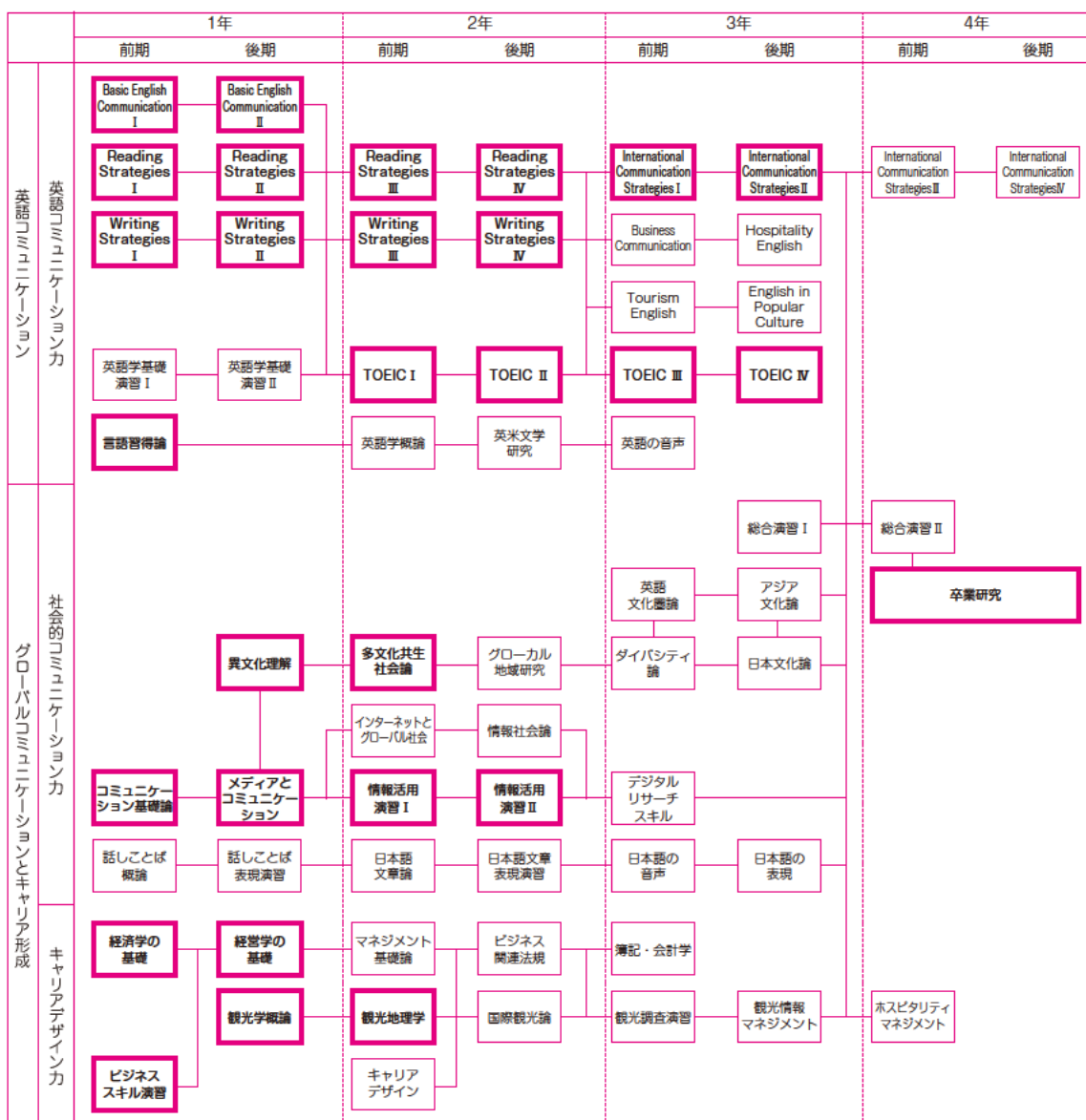
注1 太枠の科目は、卒業必修科目を示す。

注2 ★印は公認心理師の受験資格履修要件科目である。

		1年		2年		3年		4年	
		前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
専門基礎分野	健康栄養概論	健康栄養概論	公衆衛生学Ⅰ	公衆衛生学Ⅱ	公衆衛生学実験				
	解剖生理学Ⅰ	解剖生理学Ⅰ	解剖生理学Ⅱ	解剖生理学実習					
	生化学Ⅰ	生化学Ⅰ	生化学Ⅱ						
	生化学実験Ⅰ	生化学実験Ⅰ	生化学実験Ⅱ						
			病理学	病理病態学Ⅰ	病理病態学Ⅱ				
	食品学概論	食品学名論			食品加工学	食品加工実習			
	食品学実験								
	調理学	食品衛生学	食品衛生学実験						
		基礎調理学実習Ⅰ	基礎調理学実習Ⅱ	応用調理学実習					
	専門分野			基礎栄養学	基礎栄養学実験				
			応用栄養学Ⅰ	応用栄養学Ⅱ	応用栄養学Ⅲ	応用栄養学実習			
								卒業研究	
								病態栄養生理学	
			臨床栄養学Ⅰ	臨床栄養学Ⅱ	臨床栄養学実習Ⅰ	臨床栄養学実習Ⅱ	臨床実習指導Ⅱ	臨床栄養学Ⅰ	臨床実習指導Ⅲ
					ケアマネジメント				
			臨床栄養学Ⅱ	臨床栄養学Ⅲ	臨床実習指導Ⅲ	臨床実習指導Ⅳ			
			米栄養教育Ⅰ	米栄養教育Ⅱ					
		米栄養情報処理実習	米栄養教育実習						
				公衆米栄養学Ⅰ	公衆米栄養学Ⅱ	公衆米栄養学実習	公衆米栄養学Ⅲ	公衆米栄養学Ⅳ	
		給食経営管理総論	給食経営管理合論	給食経営管理実習Ⅰ	給食経営管理実習Ⅱ	給食経営管理Ⅲ	給食経営管理Ⅳ	給食経営管理Ⅴ	
				給食運営Ⅰ	給食運営Ⅱ	給食運営Ⅲ	給食運営Ⅳ	給食運営Ⅴ	
		人間米栄養学特論Ⅰ	人間米栄養学特論Ⅱ	人間米栄養学特論Ⅲ	人間米栄養学特論Ⅳ				

※色付きの科目は卒業必修、太枠の科目は栄養士必修を示す。

カリキュラムマップ（人間科学部グローバルコミュニケーション学科）



【修士論文指導体制】

修士論文の指導については、指導教員 1 名、副指導教員 2 名のチーム体制で行われます。入学後指定の期日までに指導を希望する教員の承諾を得て指導教員届を提出し、その後指定の期日までに指導教員の指導の下に研究題目届を提出します。修士論文作成までの流れ等については、入学後のチューターガイダンスにおいて説明します。

5. 取得できる資格について

【公認心理師】

公認心理師とは、心理学的支援を行うための国家資格です。保健・医療、福祉、教育、司法・犯罪、産業・労働など、様々な分野での活躍が期待されています。公認心理師国家試験受験資格を得るためには、4 年制大学等において文部科学省・厚生労働省令で定める科目を履修し卒業した後、大学院において定める科目を履修して修了するか、省令で定める施設において 2 年以上の実務経験を積む必要があります。その後国家試験に合格し登録することによって、公認心理師の資格を取得できることとなります。

本学の大学院では、平成 30 年度の入学生から公認心理師の受験資格に対応したカリキュラムを実施しています。ただし学部在学中に公認心理師の受験資格要件となる科目をすべて履修していることが必要です。

大学院において公認心理師の受験資格要件となる科目は、P.233「広島文教大学及び広島文教大学大学院における公認心理師国家試験受験資格に関する規程」第 2 条に記載のとおりです。臨床心理学コースのカリキュラムマップのうち★印の付いたものは、公認心理師国家試験受験資格の履修要件科目です。また本学大学院では受験資格の履修要件科目だけでなく、さらに心理支援に係る実践力を高める科目として、本学独自の授業科目「遊戯療法特論」「臨床心理学演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ」を配しています。

カリキュラムマップ（人間科学研究科教育学専攻教育学コース）

	1年		2年	
	前期	後期	前期	後期
専門科目	教育史特論	教育史演習		
	教育社会学特論	教育社会学演習		
	教科教育学特論Ⅰ	教科教育学演習Ⅰ	教育方法学特論	教育方法学演習
	教育哲学特論		教科教育学特論Ⅱ	教科教育学演習Ⅱ
		教育制度学特論		
	教育心理学特論	教育心理学演習	教育情報学特論	教育情報学演習
	認知・学習心理学特論	認知・学習心理学演習	発達心理学特論	発達心理学演習
	臨床心理学特論	心の健康教育に関する理論と実践	スポーツ心理学特論	スポーツ心理学演習
特別研究	教育学特別研究Ⅰ*	教育学特別研究Ⅱ*	教育学特別研究Ⅲ*	教育学特別研究Ⅳ*

(注) ※は必修科目である。

カリキュラムマップ（人間科学研究科教育学専攻心理学コース）

	1年		2年	
	前期	後期	前期	後期
専門科目	心理学研究法特論*	心理学研究法演習*	心理学統計法特論	
	社会心理学特論	社会心理学演習	対人心理学特論	対人心理学演習
	教育心理学特論	教育心理学演習	発達心理学特論	発達心理学演習
	認知・学習心理学特論	認知・学習心理学演習		
	臨床心理学特論	心の健康に関する理論と実践	スポーツ心理学特論	スポーツ心理学演習
特別研究	心理学特別研究Ⅰ*	心理学特別研究Ⅱ*	心理学特別研究Ⅲ*	心理学特別研究Ⅳ*

（注）※は必修科目である。

カリキュラムマップ（人間科学研究科教育学専攻臨床心理学コース）

	1年		2年	
	前期	後期	前期	後期
専門科目	★保健医療分野に関する理論と支援の展開Ⅰ		★保健医療分野に関する理論と支援の展開Ⅱ	
		★福祉分野に関する理論と支援の展開Ⅰ		★福祉分野に関する理論と支援の展開Ⅱ
	★教育分野に関する理論と支援の展開			
			★司法・犯罪分野に関する理論と支援の展開	
				★産業・労働分野に関する理論と支援の展開
	★心理的アセスメントに関する理論と実践Ⅰ	★心理的アセスメントに関する理論と実践Ⅱ		
	★心理支援に関する理論と実践Ⅰ	★心理支援に関する理論と実践Ⅱ		
		★家族関係・集団・地域社会における心理支援に関する理論と実践		★心の健康教育に関する理論と実践
	遊戯療法特論			
	臨床心理学演習Ⅰ	臨床心理学演習Ⅱ	臨床心理学演習Ⅲ	臨床心理学演習Ⅳ
特別研究	★心理実践実習Ⅰ	★心理実践実習Ⅱ	★心理実践実習Ⅲ	★心理実践実習Ⅳ
		★心理実践実習Ⅴ	★心理実践実習Ⅵ	★心理実践実習Ⅶ
特別研究	心理学特別研究Ⅰ*	心理学特別研究Ⅱ*	心理学特別研究Ⅲ*	心理学特別研究Ⅳ*

（注1）★は公認心理師の受験資格履修要件科目である。

（注2）※は必修科目である。